

SNSやインターネット上での拡散により重大な影響が懸念されるフェイク情報(偽・誤情報)のリスクから県民や地域の安心・安全を守るため、対応チームを新設。安心情報の発信力を強化

# フェイク情報対応実証チーム

- チーム構成：デジタルや広報を所管する所属を中心に、事案内容に関連する所属がフレキシブルに参画
- 対象範囲：社会的影響等が懸念される拡散情報（X、インスタ、ネットニュース、ブログ、等々）  
（※対象外・・・拡散していない情報、個人や団体の主張(思想、信条、宗教等に係る意見や批判等)）

## ■ スキーム

### ① 地域の重要な事項についての拡散情報を収集

ソーシャルリスニングツールで、SNSやネット上の拡散ワードを収集・分析

### ② フェイク情報など懸念される拡散情報を洗い出し

県が保有する情報との照合、直接聞き取り、現地確認等

### ③ 安心情報、注意喚起情報を発信

とりネット、県公式SNS等を活用。必要によりプレスリリース



これまでも

コロナ感染拡大時、SNS上のフェイク情報や誹謗中傷に対し、サーベイランスを実施

安心情報や注意喚起情報を発信した結果、フェイク情報が激減  
⇒ 県民の安心安全に繋がった